

# みえ県議会だより

NO. 151

平成28年  
(2016年)  
10月2日



大王崎灯台(志摩市)

©伊勢志摩観光コンベンション機構

発行／三重県議会 編集／三重県議会広聴広報会議  
〒514-8570 津市広明町 13  
☎ 059 (224) 2877 ☎ 059 (229) 1931 ✉ gikaik@pref.mie.jp  
🌐 <http://www.pref.mie.lg.jp/KENGIKAI/>



## 高校生が議員体験！ みえ高校生県議会

8月19日 開催

8月19日、三重県議会議事堂で「みえ高校生県議会」を開催しました。この取り組みは、広聴広報活動の一環として、高校生に議会活動を体験してもらうことで議会に対する関心を高め、議会活動の活性化を図ることに、高校生の意見を直接聴くことで、議会での議論に反映していくことを目的に行っています。



平成26年の初開催から2回目となる今回は、県内16校から52人の高校生が参加しました。

高校生県議会は本会議ながらの形式で行われ、4人の高校生が交替で議長として進行役を務め、高校生が県政に対する質問を行い、県議会議員(常任・特別委員長)が答えました。

高校生議員たちは、学校で実施したアンケート調査の資料をパネルで提示するなどしながら、「聴覚障がい者を取り巻く環境について」「学校の安全確保について」等さまざまな分野の質問や提案を行いました。

質問や提案の内容は、高校生の若者らしい視点でとらえ、考えられた、県政の発展に必要なご意見ばかりでした。

今後は、いただいたご意見も取り入れながら、議会での議論をさらに充実させ、県民福祉の向上につなげていきたいと思います。

高校生県議会は、本会議と同様に公開で行い、当日は傍聴やインターネットによる生中継などでも多くの方にご覧いただきました。また、録画中で公開していますので、ぜひご覧ください。なお、今回新たな取り組みとして、手話通訳付きの録画中継も配信しています。



### 〈参加した高校生の感想〉



議員の方の考えなどをたくさん聞けて、貴重な経験になりました。

色々な立場の高校生と意見を共有することができてとても良かったです。



とても楽しかったです。また参加したいと思いました。

参加校および質問項目(質問順)	
学校名	質問項目
蟹学校	聴覚障がい者を取り巻く環境について
学法津田学園高等学校	三重県のPR活動に関して
四日市南高等学校	三重の高校生の英語力(コミュニケーション力)向上について
神戸高等学校	奨学金制度について
桑名高等学校	看護師の人材確保について
いなべ総合学園高等学校	県民に向けた介護サービス等の情報発信のあり方について
津高等学校	将来の三重県を担う青少年の育成について
高田高等学校	三重の高校生サミット定期開催の提案
川越高等学校	学校の安全確保について
暁高等学校	「伊勢志摩サミット」後のグローバル化について
東紀州くるしお学園	東紀州地域における雇用促進について
津東高等学校	通学路の危険性について
木本高等学校	東紀州の活性化について
セントヨゼフ女子学園高等学校	三重県における待機児童問題の現状について
名張西高等学校	伊賀地区の観光政策について
三重高等学校	交流人口の増加による地域活性化

## 「平成28年版成果レポート」に基づく今後の「県政運営」等に関する申し入れを行いました

8月9日、予算決算常任委員会および各行政部門別常任委員会から知事に対し、「平成28年版成果レポート」に基づく今後の「県政運営」等に関して、次のとおり申し入れを行いました。

の推進にあたっては、客観的な効果検証と環境変化に機敏に対応しつつ、取り組みのブラッシュアップを図りながら、必要に応じて戦略を改訂すること。

③財政運営について  
県債残高を抑制するなど、持続可能で健全な県財政を確立するとともに、多様な主体との有機的な連携を強化しながら、予算措置に頼らない新たな発想で施策の展開に努めること。



### 紀伊半島三県議会交流会議

7月29日に、奈良県立万葉文化館(奈良県明日香村)において、三重県、和歌山県、奈良県の三県議会による、第10回紀伊半島三県議会交流会議が開催され、「紀伊半島地域における若者の移住・定住の促進」「大規模災害対策」「観光振興」の3つの議題について意見交換を行いました。

意見交換では、紀伊半島での暮らしの魅力を引き続き発信していくことや、災害時等における相互応援体制をさらに強化する必要性等について合意したほか、外国人観光客の受け入れ環境整備推進のための支援拡充に向けて国に要望していくことを合意しました。



### 文書による質問

次のとおり文書による質問が提出されました。

○稲森稔尚議員(草の根運動みえ)

「ハイトスピーチ対策法」成立を受けた三重県の取組について

※質問と回答は、県議会ホームページでご覧いただけます。

### 平成28年三重県議会定例会の日程

三重県議会の会期は通年制となっています。10月から12月までの日程は次のとおりです。

10月 3日 予算決算常任委員会	11月21日 本会議(採決・議案上程)
4日 全員協議会	25日 本会議(議案質疑)
5日~7日、11日 各常任委員会及び分科会	29日 本会議(一般質問)
17日 本会議(代表質問)	12月 1日、5日 本会議(一般質問)
予算決算常任委員会	7日~8日 予算決算常任委員会
18日 代表者会議、議会運営委員会	9日、12日~14日 各常任委員会及び分科会
19日 本会議(採決・議案上程)	19日 予算決算常任委員会
予算決算常任委員会	20日 代表者会議、議会運営委員会
25日~26日 予算決算常任委員会	21日 本会議(採決)
31日 予算決算常任委員会(決算総括質疑)	
11月 1日~2日 予算決算常任委員会各分科会	
8日 代表者会議	
14日 予算決算常任委員会	
議会運営委員会	

この日程は、平成28年9月5日現在の予定です。最新の情報は、ホームページから「議会の日程」をご確認ください。

TV テレビ中継 インターネット中継

# 委員会の活動状況

各委員会の県内調査の状況などをご紹介します。

## 総務地域連携常任委員会

行財政の運営、地域振興の推進、スポーツの振興、県南部地域の活性化などについて、審査・調査します。

【県内調査の状況】7月26日、8月3日実施

大台町の大杉谷自然学校では、移住体験施設（移住お試し住宅）の運営状況をはじめとした、大杉谷移住促進事業の取り組みについて調査しました。次に、熊野古道関係者の方々と熊野古道の活用促進の取り組みについて、熊野古道センターで意見交換を行いました。

また、四日市中央工業高等学校では、運動部強化指定校としての取り組みや課題のほか、運動施設について調査しました。津市美杉総合支所では、津市田舎暮らしアドバイザー制度や空き家バンクなどの移住支援の取り組みについて、移住者の方との意見交換も交えて調査しました。



四日市中央工業高校での調査

## 環境生活農林水産常任委員会

生活文化行政の推進、環境保全の推進、廃棄物対策、農林水産業の振興などについて、審査・調査します。

【県内調査の状況】7月26日、8月3日実施

海の博物館において、海女や木造船など、海に関する資料の視察や藻場を増やす取り組み等を調査しました。年間数千トンのゴミが漂着する奈佐の浜では、現地の状況を確認後、環境保全の取り組み等を調査しました。

先駆的に獣害対策に取り組み上ノ村自治会獣害対策協議会では、侵入防止柵や電気柵の設置状況、獣害につよい集落づくりの取り組み等を調査しました。

また、三重県総合博物館（Mie Mu）では、企画展示等を調査したほか、四日市市内にある廃棄物不適正処理事業の現地において、環境修復の状況を視察しました。



津市白山町上ノ村での調査

## 防災県土整備企業常任委員会

危機管理・防災対策の推進、公共土木施設の整備・維持管理、都市計画・住宅・その他土木行政の推進、公営企業（病院事業を除く。）の運営などについて、審査・調査します。

【県内調査の状況】8月4日～5日実施

海岸堤防工事が実施されている津松阪港津地区の阿漕浦・御殿場工区と、東海環状自動車道新四日市JCTから東員ICを経て大安IC（仮称）区間において、整備の進捗状況を調査しました。

また、紀宝町では、平成23年の紀伊半島大水害の教訓を生かした、関係機関と連携して風水害時に備えるタイムライン（事前防災行動計画）の運用状況について、紀北町では、今年2月に完成した中州地区津波避難タワーにおいて津波避難施設整備の取り組みを調査しました。



東海環状自動車道での調査

## 戦略企画雇用経済常任委員会

県政の総合企画調整、雇用対策、エネルギー政策、産業振興（農林水産業を除く）、国際交流、観光の振興、会計管理、監査その他行政運営の適正確保などについて、審査・調査します。

【県内調査の状況】7月25日、8月3日実施

観光振興について、大台町における日本版DMOの観光戦略や事業展望、伊勢志摩観光コンベンション機構におけるリゾートを生かしたMICE誘致の取り組み等を調査しました。

また、若者就業サポートステーション。みえにおいて、若年無業者の支援体制等について調査しました。

最後に、四日市商工会議所において、三重県中小企業・小規模企業振興条例の成果や課題等について、管内の小規模事業者と意見交換を行いました。



四日市商工会議所での調査

## 健康福祉病院常任委員会

保健衛生行政の推進、社会福祉・社会保障の推進、地域医療対策、子ども・青少年の育成、病院事業の運営などについて、審査・調査します。

【県内調査の状況】7月26日、8月4日実施

四日市羽津医療センターにおいて、地域包括ケア病棟の機能や運用状況、在宅医療・介護に向けた多職種連携等について調査したほか、北勢児童相談所では、家庭的養護推進に向けた取り組みについて、国児学園では児童自立支援の現状と課題について調査・意見交換を行いました。

また、伊勢社会的事業所において、障がい者の雇用状況や事業所の運営状況について調査を行い、三重県済生会明和病院においては、医療的ケアが必要な障がい児者に向けた、病院や地域での取り組み、今後の課題等について意見交換を行いました。



明和病院での調査

## 教育警察常任委員会

学校教育の充実、社会教育・文化財保護行政の推進、警察の組織・運営などについて、審査・調査します。

【県内調査の状況】7月5日、8月5日実施

県立高等学校の活性化の観点から、三重県立水産高等学校では、実習船「しろちどり」での航海実習や魚介類の養殖など、他校では経験できないような特色ある教育づくりについて調査しました。

学力・体力の向上の観点からは、松阪市立三雲中学校で、ICT機器を活用した教育づくりを、名張市立百合が丘小学校では、体育を切り口として進める学校づくりについて調査しました。

さらに、科学捜査研究所では、専門的知識や技術を応用して取り組む科学捜査の現状などについても調査を行いました。



水産高校での調査

## 子どもの貧困対策調査特別委員会

子どもの貧困対策（雇用、福祉、教育など）について調査します。

【県内調査の状況】7月15日実施

三重県児童相談センター、中勢児童相談所において、行政職員から見た、県内の子どもたちを取り巻く状況について調査したほか、児童養護施設里山学院においては、養護を必要とする子どもたちが抱えている背景や、養護施設での生活の様子、施設退所後の進路の現状と課題等について調査を行い、意見交換を行いました。

また、県内初となった子ども食堂を運営している太陽の家では、立ち上げの経緯や、活動の中で見えてきた今後の課題などについて意見交換を行いました。



里山学院での調査

## サミットを契機とした地域の総合力向上調査特別委員会

サミットを契機とした地域の総合力向上について調査します。

【調査の概要】

本委員会では、ポストサミット事業の進捗状況等について県当局から聴き取り調査を行うとともに、委員間での議論を重ねてきました。

9月15日には、これまでの成果を来年度の県政に反映するために中間報告を行い、サミット開催で得られたチャンスをビジネスに繋げるための仕組みづくり、若者・子どもへの多様な文化に触れる機会の提供、グローバルな視点で活躍できる人材育成等について、県当局に対して要望しました。

今後も、最終の委員長報告に向けて、充実した調査活動を行ってまいります。

## 選挙区調査特別委員会

県議会議員の選挙区・定数について調査します。

【調査の状況】

6月に開催した委員会では、委員以外の1期の議員にも傍聴を呼びかけ、条例改正を行った前回の特別委員会の議論の経過と結果、本年2月に公表された平成27年国勢調査（速報値）の状況について調査を行いました。

7月、8月はこれらの内容を踏まえたうえで、各委員および各会派で意見をまとめ、9月から現在の条例定数などについて各会派の意向を持ち寄り、精力的に委員間討議を行っているところです。